



▲4年生45人が力を合わせて発表しました。



▲シンポジウムでは、これからも川のいろいろな“顔”に興味を広げて…との言葉をもらいました。



▲楽しみながらがんばった、みんなの努力が表彰されました。

熊野川を見つめて、いのちにふれる。

富山市立熊野小学校

学校長：平垣 美子先生

指導教諭：渡辺 純恵先生
船崎 美樹先生

発表児童：4年1.2組45名



われら!熊野川調査隊

1学期より総合的な学習の時間で取り組んできた熊野川調査の結果について報告する。魚、水生昆虫、植物、水質、ゴミの5つの観点から熊野川について調べたことを発表し、今後、自分たちが熊野川のためにできることを考える契機とします。

富山市の南端に位置し、西に熊野川が流れ、田園地帯が広がる自然に恵まれた地域である。また、寺や神社などの史跡も多くあり、「ふるさと熊野」としての歴史を感じさせる。その一方、大型住宅地の造成や企業の進出により、近代的な側面も見せる。

このような環境の下、熊野っ子388人は「優れた知性を持ち、心豊かにたくましく生きる子供の育成」を学校教育目標に、のびのびと元気に学校生活を送っている。



渡辺純恵先生より

同じ願いをもった仲間たちとの出会いを通して

1学期から熊野川での体験を中心に学習してきた子供たち。この水みらいプロジェクト2004で出会った仲間たちの発表を機に、熊野川というせまい視点から、水という広い視野で考えることができたようです。身近だけど命につながる大切な水…このことに気づき、仲間が存在がわかったからこそ、今後の活動への意欲が高まり、継続していくことと思います。

船崎美樹先生より

地域を愛おしむ心を育てたい

子供たちは4月以来、熊野川に何度となく足を運び、研究を続けてきました。そして、課題を見つけ、解決する力や、発表の場を通して表現する力をつけてきました。今後は、技能面だけでなく、熊野川の学習を通して、熊野川や熊野川が流れる熊野校区に対する思いも高めていきたいと考えています。



▲生き物たちのすみかを
こわさないよう気をつけて…

水にごり具合を
しっかりチェック。▶



◀調べ終わった生き物は
大切に川へ返しました。

考えたこと・感じたこと

もっと熊野川のことを知りたいな

中田 達也

水みらいプロジェクト2004に参加しました。本番では、間違えないよう気をつけていたら、失敗せずできました。また、他の学校や少年団の人たちの地域の海や川の不思議を知ることができてよかったです。ほくも、熊野川のことをもっともっと知りたいなあと思いました。参加できて本当によかったです。

水ってとっても大事 ～熊野川も世界も同じ～

安井 千絵

熊野川は1つの川なのに、上流や中流、下流を比べてみると、それぞれの場所にちがう生き物やゴミがあることが分かりました。発表会では、他の川や海にも生き物がたくさんいることやみんなの願いも分かり、水のことを知るよい機会となりました。水がとても大事なことが分かったので大切にしていきたいです。これは、熊野川も世界も同じだと思います。

学習テーマの設定

身近な熊野川を見つめ直す
とても身近な川ですが、知
っているようで知らない熊
野川。いろいろな視点から
調査してみることにしまし
た。

われら！熊野川調査隊



富山市立熊野小学校4年生



どんな水が流れているの？
どんな魚がいるかな？水生
生物は？植物は？そしてど
んなゴミがあるか？5つの
観点から調べました。

学習の展開

魚が住みやすい熊野川

熊野川に住む30種類以上の
魚のうち、メダカやアユ、
ウグイ、オイカワなどは自
分たちで確認できました。
魚によって住みやすい場所
がいろいろあることがわか
りました。

自分たちで見つけた魚



不思議な水生生物たち
水生生物は川の水に合わせ
て変化しながら住み、場所
によって体の色を変えたり
していることを発見！

たくさんの植物が生きている

全部で86種類以上あると
教えてもらった植物のうち
20種類以上を見つけた。
光をあびるための、葉のつ
き方の特長などもわかりま
した。

熊野川で見つけた植物



場所によって変わる特長
いろいろな場所について調
べ、それぞれの特長をしっ
かりと観察しました。

ゴミもいっぱいびっくり
クリーン作戦で全部で
366個のゴミを拾いました。
国土交通省の人から、ソフ
アやビデオなども捨ててあ
ると聞き、どうすればボーイ
捨てが減らせるかも考えま
した。

クリーン作戦で見つけためずらしいゴミ

